

経営理念

当金庫は、会員・お客さまに信頼され、愛される金融機関を目指し、「誇り」と「規律」を重んじ、「心のみやしん」をモットーに一致団結して、会員・お客さまと共存・共栄していきます。

1. 中小企業の健全な育成と地域経済の発展に貢献します。
2. 経営基盤の確立と安定した経営に努めます。
3. 働きがいのある職場づくりと、信頼される人財を育成します。

経営方針

1. 私たちは、会員・お客さまとの絆を大切に、社会的責任を果たしながら、地域に必要とされる金融機関を目指します。
2. 私たちは、健全経営を第一に、会員・お客さまの繁栄のために貢献します。
3. 私たちは、会員・お客さまの信頼に応えるために、法令等を遵守し、幅広い知識と倫理観のある信用金庫人を育成します。



contents

- 01 ごあいさつ
- 02 あなたの夢をみやしんで
宮城第一信用金庫と地域社会
地域との繋がりについて
文化的・社会的貢献に関する事項
お客さまへの利便性向上について
- 07 ネットワーク
- 08 当金庫の概況および組織
- 09 平成20年度事業の概況
- 10 総代会
- 12 当金庫の自己資本の充実の状況等
- 19 リスク管理債権の状況
- 20 金庫の事業の運営に関する事項
- 24 商品のご案内
- 25 サービスのご案内
- 26 手数料一覧
- 28 単体財務諸表
- 31 主要な業務の状況を示す指標
- 33 預金・為替業務に関する指標
- 34 貸出金等に関する指標
- 36 有価証券・時価情報等に関する指標
- 38 連結決算の状況
- 47 当金庫のあゆみ
- 48 インデックス
- 49 信金中央金庫（SCB）の概要

■本誌は信用金庫法および信用金庫施行規則に基づき作成したディスクロージャー誌であります。

■本誌に記載してある計数は、原則として単位未満を切り捨てのうえ表示してあります。



理事長 矢野 弘文

ごあいさつ

皆様には、平素より私ども宮城第一信用金庫をご愛顧いただきまして、誠にありがとうございます。お礼申し上げます。

本年も当金庫の経営内容をご理解いただくために、ディスクロージャー誌「MIYASHIN Report 2009」を作成いたしました。

本誌は、当金庫の経営方針や財務内容をはじめ、業務内容、地域貢献活動等について、わかりやすくまとめたものでございます。

ご覧いただければ幸いに存じます。

さて、平成20年度の東北経済は、世界的な景気後退の影響を受けて、電子部品や自動車産業等製造業の不振、公共投資や住宅投資の低調などから、生産が大幅に減少、企業収益も減益となりました。また、景気停滞感から雇用情勢も悪化し、個人消費は伸び悩み、依然として厳しい経済環境が続いています。

このような情勢の中、当金庫は長期経営計画「みやしんルネッサンス2006」の最終年にあたり、安定的な収益の確保、顧客保護・内部管理体制の強化、地域密着型金融の推進、環境変化に対応できる人材の育成等を重点的に取り組んでまいりました。

当金庫は、平成23年7月2日に創立60周年を迎えるにあたり、平成21年度を初年度とする新3ヶ年計画『みやしん「つなぐ力」発揮2009』を策定したほか、「経営理念」「経営方針」を刷新いたしました。

新経営計画のもと、地域金融機関として中小企業の発展とお客さまの繁栄のため、社会的責任を果たしながら、地域に必要とされ、信頼される信用金庫を目指して、役職員一丸となって努力する所存でございます。

今後ともより一層のご理解とご愛顧賜りますよう心からお願い申し上げます。

平成21年7月吉日

理事長 矢野 弘文